

islonline

ISL Online

パブリッククラウドライセンス

はじめてガイド

ISL Online をご検討中の方、これから使い始める方に。

<https://www.islonline.jp/>

知っておきたい！

ISL Online の キホン

ISL Online にできること

リモートコントロールの仕組み

プログラムの種類と役割

✓ ISL Online にできること

ISL Online には大きく 3 つの機能があり、幅広い用途にご活用いただけます。

1 ライセンスですべての機能をご利用いただけます。

ワンタイム接続



インストール不要で、簡単なセットアップですぐにリモートコントロールを開始できます。

使用するプログラム

ISL Light
ISL Light Desk
ISL Light Client

常駐接続



あらかじめプログラムをインストールした PC やサーバーに対し、簡単にリモートコントロールを行います。

使用するプログラム

ISL Always On

WEB 会議



複数の PC 間でカメラや音声を使った Web 会議が行えます。

使用するプログラム

ISL Groop

✓ リモートコントロールの仕組み

ISL Online でリモートコントロールを行うと、ネットワークを利用して遠く離れた場所の PC やサーバー等の端末に接続し、画面を遠隔で操作できます。



ISL Online はプログラムによって中継サーバーを経由し、セキュアに遠隔地の端末画面を「画像データとして」表示させます。それぞれのプログラムは中継サーバーまでしか接続できないため、中継サーバーを自社ネットワークまたは管理可能な場所に設置することで全通信を管理下におき、セキュアなリモートアクセス環境を構築できます。

✓ プログラムの種類と役割

ISL Online では役割に応じたプログラムをご提供しております。

役割 プログラム	 ワンタイム接続	 常駐接続	 WEB 会議
ISL Light	○	○	
ISL Light Desk / Client	○		
ISL Always On		○	
ISL Groop			○

ISL Light

ワンタイム接続、常駐接続を行うことができます。インストールせずにご利用可能ですが、頻繁にリモートコントロールを行う場合は、インストールしておく便利です。

ISL Light Desk / Client

ワンタイム接続用のプログラムです。Desk はオペレーター側、Client はクライアント側の機能です。インストール不要で、ダウンロードしてすぐにお使いいただけます。

ISL Always On

常駐接続用のプログラムです。ISL AlwaysOn をあらかじめインストールした PC・サーバーには、ISL Light を使用して簡単にリモートコントロールを行えるようになります。

ISL Groop

Web 会議用のプログラムです。複数の PC 間で、カメラ、音声、画面共有をしながらの Web 会議を行えます。

まずはここから！

ISL Online の 使い方

アカウントを作成しましょう

ログインしてみましょう

ワンタイム接続を試してみましょう

常駐接続を試してみましょう

✓ アカウントを作成しましょう

ISL Online をご利用いただくには、アカウントの作成が必要です。

アカウントを作成すると、無料体験版として 15 日間お試しください。

ライセンス版の使用を開始する際は、このアカウントを引き続きお使いいただけます。

step1 メールアドレス・パスワードを「登録」

製品ページの右上にある [体験版お申込み] をクリックし、メールアドレスとパスワードを登録します。



step2 通知メールから「アカウントを認証」

登録したメールアドレスに通知メールが届きます。

メール本文内の [アカウントを認証] をクリックします。



step3 ユーザー情報を入力し「登録」

登録画面でユーザー情報を入力し、[登録] をクリックします。

(黄色の欄は必須項目です)

The screenshot shows the user registration form. The title is '設定' (Settings). The form includes the following fields: 'Email' (with a red checkmark indicating verification is complete), 'ユーザー名' (Username), '契約状況' (Contract status) with a dropdown menu set to '契約状況を選択してください', '会社名' (Company name), '役職' (Position), '部署' (Department), '氏名' (Name), and '電話番号' (Phone number). The '会社名', '氏名', and '電話番号' fields are highlighted in yellow to indicate they are required. At the bottom, there is a red-bordered button labeled '登録' (Register). Below the form, the company information is listed: '株式会社オーシャンブリッジ (OceanBridge Inc.)', '〒107-0051 東京都港区元赤坂一丁目5番12号 住友不動産元赤坂ビル7階'.

➔ より詳しい情報はこちらの Web ページをご参照ください

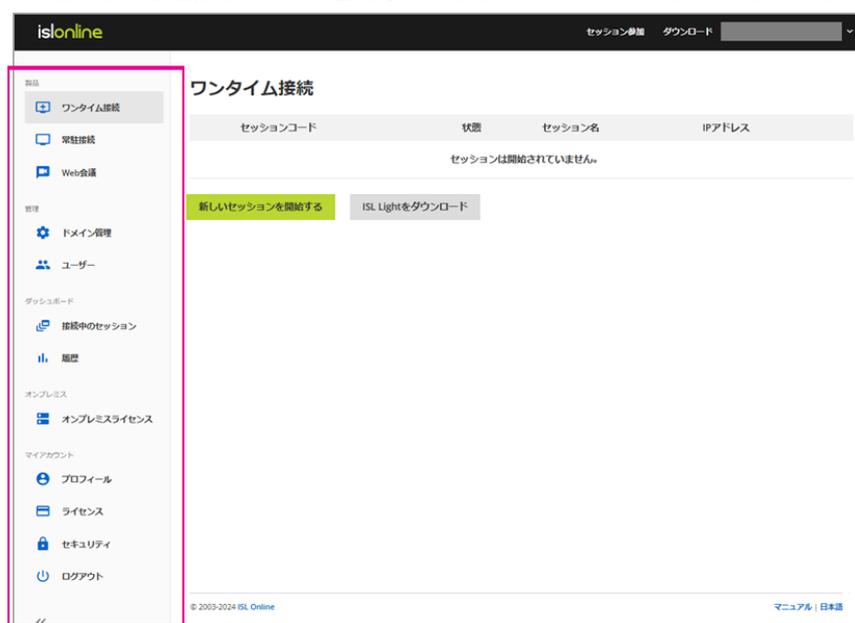
https://www.islonline.jp/help/faq_account/trial.html

✔ ログインしてみましょう

アカウントの作成が完了すると、オンラインページにログインした状態となります。
ISL Online 製品サイトの右上にある「ログイン」ボタンからもログインできます。

オンラインページの画面

各製品（ワнтаイム接続、常駐接続、Web 会議）の利用、アカウント情報の管理・設定が行えます。



1 製品ページ ISL Online の各製品を利用できます。（ワнтаイム接続 / 常駐接続 / Web 会議）

2 アカウントメニュー

ドメイン管理	管理者向けの画面を表示します。 (本機能はライセンス管理者とライセンス管理者が許可したユーザーのみ利用できます)※1
ユーザー	ユーザーの作成・管理を行います。 ユーザーごとに異なる権限を割り当てるなど、利用状況に応じて設定できます
接続中のセッション	現在接続中のセッションを確認できます。切断することもできます。
履歴	ISL Online の利用状況（利用ユーザー、同時接続数、セッションの継続時間など）を確認できます。
プロフィール	ユーザー情報（Email、パスワード、氏名、ニックネーム）を変更できます。
ライセンス	ご契約中のライセンス情報を確認できます。ライセンスのアクティベーション（ライセンス版のご利用開始時 / 更新時）もこちらから行います
セキュリティ	2段階認証（多要素認証）の設定や、ISL Online のアカウントにアクセスした端末情報を確認できます。
オンプレミスライセンス	ISL Conference Proxy のサーバー登録などを行います。 (本機能はオンプレミスライセンスをお持ちのユーザーのみ利用できます)※2
ログアウト	オンラインページからログアウトします

※1: 詳細な利用方法は、ドメイン管理マニュアルをご参照ください
<https://islsupport.oceanbridge.jp/portal/ja/kb/isl-online/manual/administration>

※2: 詳細な利用方法は、ISL Conference Proxy 新規セットアップマニュアルをご参照ください
<https://www.oceanbridge.jp/isl/cp/manual/ISLOnlineServerManual.pdf>

➔ より詳しい情報はこちらのマニュアルをご参照ください

<https://www.oceanbridge.jp/isl/account/manual/AccountPageManual.pdf>

✔ ワンタイム接続を試みましょう

ワンタイム接続は、プログラムのインストール不要で簡単に開始できます。
オペレーターが発行するセッションコードをクライアントが入力して接続を行います。

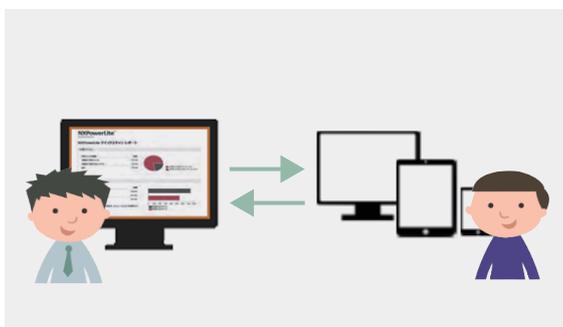


ワンタイム接続が活躍するシーン



ヘルプデスク

社内外のヘルプデスク対応にご活用いただけます。
操作方法やトラブルで悩んでいる社員・お客様に対して、
パソコンの画面を見ながら一緒に問題を解決します。



遠隔デモンストレーション

非対面での営業活動にご活用いただけます。
パソコンの画面を表示して、同じ画面を見ながら製品や
サービスを説明します。

ワンタイム接続

ISL Light

ISL Light Desk

オペレーター側の準備 (接続する側)

step1 プログラムをダウンロード

オペレーターは、**ISL Light** もしくは **ISL Light Desk** を使用します。
プログラムは以下の方法でダウンロードできます。

ここでは、**ISL Light** を利用する想定でご説明します。**ISL Light** をダウンロードしてください。



● オンラインページ

→ ISL Light がダウンロードされます

● ダウンロードページ

→ ISL Light か ISL Light Desk を選択できます
<https://www.islonline.jp/help/download.html>

● 製品サイト

→ ISL Light Desk がダウンロードされます
<https://www.islonline.jp/>

step2 プログラムを起動しログイン

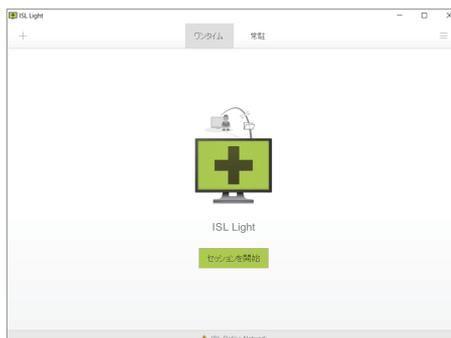
プログラムを起動するとログイン画面が表示されます。
ユーザー名、パスワードを入力してログインします。



step3 セッションを開始しセッションコードを表示

[セッションを開始] をクリックすると、セッションコードが表示されます。

このコードをクライアントに連絡し、クライアントがコードを入力するとワンタイム接続が開始されます。



→ より詳しい情報はこちらの Web ページをご参照ください
https://www.islonline.jp/help/faq_license/cloud_use.html#light

ワンタイム接続

クライアント側の準備 (接続される側)

ISL Light

ISL Light Client

step1 プログラムをダウンロード

クライアントは、**ISL Light** もしくは **ISL Light Client** を使用します。
プログラムは以下の方法でダウンロードできます。

ここでは、**ISL Light Client** を利用する想定でご説明します。**ISL Light Client** をダウンロードしてください。



- 製品サイト
→ ISL Light Client がダウンロードされます
<https://www.islonline.jp/>



- ダウンロードページ
→ ISL Light か ISL Light Client を選択できます
<https://www.islonline.jp/help/download.html>

step2 プログラムを起動

ダウンロードしたプログラムを起動します。

step3 セッションコードを入力

オペレーターから共有されたセッションコードを入力し、
[接続] ボタンを押すと、ワンタイム接続が開始されます。



→ より詳しい情報はこちらの Web ページをご参照ください
https://www.islonline.jp/help/faq_license/cloud_use.html#light

✓ 常駐接続を試みましょう

常駐接続は、あらかじめプログラムをインストールした PC・サーバーに対して簡単にリモートコントロールを開始できます。



常駐接続が活躍するシーン



保守・メンテナンス

遠隔地のサーバーメンテナンス等にご活用いただけます。
無人端末でもリモートコントロールを行えます。
セッション再接続や Wake On Lan の機能もあり、再起動を伴うメンテナンス作業も遠隔で行うことができます。



テレワーク

テレワークにご活用いただけます。
会社に置いてある PC を自宅 PC から操作できます。
アクセスログの管理、ファイル転送制限などの機能を
活用してセキュアなテレワーク環境を構築できます。

クライアント側の準備 (接続される側)

ISL Always On

step1 プログラムをダウンロード

接続される側の端末には、あらかじめ **ISL AlwaysOn** がインストールされている必要があります。

[常駐接続]→[常駐接続をセットアップ]→[このコンピューターを追加]をクリックすると、プログラムのダウンロードが開始されます。



step2 プログラムをインストール&パスワードを設定

ISL AlwaysOn のインストールを行います。インストール終了後、端末にアクセスするためのパスワードの入力が求められます。パスワードを設定し [アクセス許可] をクリックします。



step3 オンラインページ上の登録を確認する

インストール完了後、オンラインページの [常駐接続] 画面上に接続先の端末が表示されます。接続先の端末の状態が「オンライン」で、「接続」ボタンが表示されていれば設定完了です。

詳細	状態	種類	IP アドレス	アクション
<input type="checkbox"/>  OCEAN\COMPUTER_1 🔗 2	オンライン	所有	■■■■■■■■■■	接続

- ※ インストール後、反映されるまで、2～3分かかる場合がございます。
- ※ 2～3分経過後でも端末が表示されない場合は、以下をお試しください。
 - ・ブラウザのページ (常駐接続の画面) を更新してください。
 - ・セキュリティソフトをオフにしてください

➔ より詳しい情報はこちらの Web ページをご参照ください
https://www.islonline.jp/help/faq_license/cloud_use.html#alwayson

オペレーター側の準備 (接続する側)

ISL Light

step1 プログラムをダウンロード

接続する側は **ISL Light** を使用します。

※ワンタイム接続の際にダウンロードした ISL Light をそのままお使いいただけます。

(ISL Light のダウンロード方法は P8 をご参照ください)

step2 プログラムを起動しログイン

プログラムを起動するとログイン画面が表示されます。

ユーザー名、パスワードを入力してログインします。



step3 「常駐」タブから接続したい端末を選択

「常駐」タブを選択すると、ダッシュボード（クライアント一覧）が表示されます。

「オンライン」状態の端末に対して接続を行うことができます。

接続先（クライアント）の行をクリックして、アクセスパスワードを入力すると接続を開始します。



➔ より詳しい情報はこちらの Web ページをご参照ください
https://www.islonline.jp/help/faq_license/cloud_use.html#alwayson

よりセキュアに！

ISL Online の 設定

ドメインを変更しましょう

ユーザーを追加しましょう

2段階認証を設定しましょう

✓ ドメインを変更しましょう

ISL Online では、作成したアカウントの「ドメイン名」を管理しやすい名称（企業名など）に変更することを推奨しております。

step1 オンラインページにログインして [ユーザー] をクリック



step2 [ドメイン名の変更] を実施

[ドメイン : ○○]-[ドメインの設定]-[ドメイン名の変更] を選択します。



[変更後のドメイン名] に任意のドメイン名を入力し、[ドメイン名の変更] を選択します。

The screenshot shows the domain name change form. It has two input fields: '現在のドメイン名' (Current domain name) and '変更後のドメイン名' (New domain name). The '変更後のドメイン名' field contains the text 'oceanbridge' and is highlighted with a pink box. Below the input fields, there is a note: '(ドメイン名は小文字で保存されます)' (Domain name is saved in lowercase). At the bottom, there are two buttons: 'ドメイン名の変更' (Change domain name) and 'キャンセル' (Cancel). The 'ドメイン名の変更' button is highlighted with a pink box.

以上でドメイン名の変更は完了です。

[ドメイン : ○○] に設定したドメイン名が表示されていることをご確認ください。

➔ より詳しい情報はこちらの Web ページをご参照ください
https://www.islonline.jp/help/faq_account/trial.html

✓ ユーザーを追加しましょう

ドメイン内に、ISL Online を利用するユーザーのアカウントを作成できます。
複数名でご利用いただく際は、ユーザーごとのアカウント作成を推奨しております。

step1 オンラインページにログインして[ユーザー]をクリック



step2 [ユーザー（オペレーター）の追加]

[ユーザー（オペレーター）の追加] を選択して、
ISL Online を利用するユーザーを作成します。
※一度作成したユーザーのユーザー名は変更できません。
変更が必要な場合は、新たに作成します。

ユーザー（オペレーター）の追加

step3 ユーザー情報を入力

ユーザー名、Email、氏名（任意）を入力して、[保存] を選択します。

step4 パスワードを変更

作成したユーザーの Email にパスワードを設定するメールが送信されます。
受信メールから新しいパスワードを設定して、
[変更] を選択します。



csv を取り込んで一括登録することも可能です。
詳細は右記 URL のマニュアルをご参照ください。

➔ より詳しい情報はこちらのマニュアルをご参照ください
<https://www.oceanbridge.jp/isl/account/manual/AccountPageManual.pdf>

2段階認証を設定しましょう

2段階認証を有効にすると、アカウントのセキュリティを強化できます。ログイン時にパスワード入力に加えて認証アプリ、電話番号、Emailから取得できるセキュリティコードの入力が必要になります。

(認証アプリは Google Authenticator と Microsoft Authenticator がサポート対象です)

ここでは、**電話番号**での2段階認証の設定方法についてご紹介します。

step1 オンラインページに
ログインして
[セキュリティ]をクリック



step2 [2段階認証]で[電話]を選択

[2段階認証]を選択し、2段階認証の方法から[電話]を選択して、[次へ]を選択します。

2段階認証の方法を選択してください

- 認証アプリ
セキュリティコードを認証アプリから取得します
- 電話
セキュリティコードをSMSで受信します
- Email
セキュリティコードをEmailで受信します
- セキュリティキー
認証にセキュリティキーを使用します

キャンセル

次へ

step3 電話番号を入力

セキュリティコードの送信先（携帯電話の番号）を設定して、[次へ]を選択します。

あなたの電話番号

どの電話番号を使用しますか？

+81 []

キャンセル

次へ

step4 セキュリティコードを確認

登録した電話番号にセキュリティコード（6桁）がSMSで送信されます。



step5 セキュリティコードを入力

受診したセキュリティコードを入力して、[次へ]を選択します。認証が完了すると設定が保存されます。

セキュリティコードを入力してください

[] にセキュリティコードを含むテキストメッセージを送信しました

510345

キャンセル

次へ

以降、設定したアカウントで ISL Online へログインすると、ログイン情報（ユーザー名およびパスワード）の入力に続いてセキュリティコードの入力が必要になります。セキュリティコードの有効期間は「2分間」です。



より詳しい情報はこちらのマニュアルをご参照ください

<https://www.oceanbridge.jp/isl/account/manual/AccountPageManual.pdf>

その他ご活用いただきたい機能をご紹介します。



ISL Online 「お役立ち資料」 ページ

<https://www.islonline.jp/download.html>



「アクティベーション」について

<https://www.islonline.jp/usage/activation/>



「ファイル転送」を活用しよう

https://www.islonline.jp/usage/file_transfer/



遠隔メンテナンスやサポートで活躍する「セッション再接続」とは

https://www.islonline.jp/usage/resume_restart/



リモートで端末の電源を入れる「Wake On Lan 設定」

<https://www.oceanbridge.jp/isl/aon/manual/WolQuickGuide.pdf>



「レコーディング」機能を活用しよう

<https://www.islonline.jp/usage/recording/>



ご利用状況・履歴を確認してみませんか？

<https://www.islonline.jp/usage/history/>



低コストで複数同時接続を実現するプリペイドクーポンの活用方法

<https://www.islonline.jp/usage/ppu/>



ISL AlwaysOn を複数台にまとめてインストールする方法

<https://www.oceanbridge.jp/isl/aon/manual/ISLAlwaysOnManual.pdf>

islonline

ISL Online 国内総販売代理店

株式会社オーシャンブリッジ